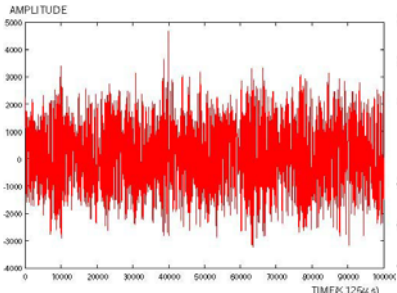
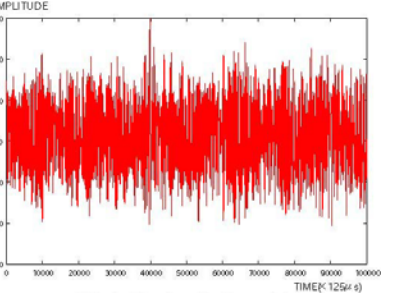
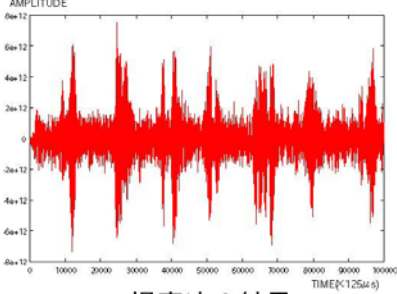


所属・職・氏名	岩手大学工学部 情報システム工学科 計算機システム学 教授・安倍 正人
シーズ名	雑音、残響環境下での音声の高精度収録
シーズの概要	雑音や残響がある場所で、複数の人が同時に話しているとき、特定の人声だけを雑音を除去し、かつその話者の残響も除いてクリアな音声として収録する方法を開発した。 従来の同種の手法の問題点： (1) 指向性合成の手法は、環境の変動に頑健であるが、雑音や残響の除去能力が低い。 (2) 適応処理を用いる方法は、雑音や残響の除去能力は高いが、窓の開け閉め等による環境の変動に敏感で安定性が低い。また残響を除去することができない。 我々が開発した方法は上記の問題を解決した。応用例として行った車載ハンズフリー電話の実験では、8個のマイクロホン車を天井に設置し、時速40kmで実験を行った。その結果、下記に示すように約20dBのS/Nの改善が図られ、エンジン音や風雑音の影響を除いてクリアな音声を集音できることが確認できた。  2番目のマイクロホン出力  指向性合成法の結果  提案法の結果
その他参考資料	平成15年度修士論文 多数センサによる音声の高精度集音
共同研究機関・企業	なし
特許(出願)番号	特許 3105589 音抽出方法及び装置 特許 3103672 音抽出方法及び装置